

第3回三重中勢緩和ケア研究会

日時 平成19年12月1日(土)14時00分～16時45分(13時30分受付)

場所 三重県人権センター 多目的ホール 津市一身田大古曾693-1

14:00～14:10 ネオパレン～1500mL製剤について

株式会社大塚製薬工場 学術担当

14:10～14:50 一般演題(1)

司会 富田 隆(鈴鹿回生病院)

武重榮子(藤田保健衛生大学七栗サナトリウム 看護部)

演題1:「高度進行胃癌に対する集学的治療」

吉田昌代、杉山和代、多羅尾光、富田 隆 (鈴鹿回生病院)

演題2:「がん相談窓口の現状」

上村麻衣子 (松阪中央総合病院)

演題3:「緩和ケア病棟開設から現在まで」

田中友晴 (松阪厚生病院 地域医療連携室長)

演題4:「緩和ケア病棟の存在意義～ある症例を通して～」

齋藤友季子、酒井 崇、不動野幸代、青沼宏深、齋藤純一 (松阪厚生病院)

14:50～15:20 一般演題(2)

司会 平野 博(松阪市民病院)

大野 礼子(藤田保健衛生大学七栗サナトリウム 看護部)

演題5:「在宅療養へ移行する際のサポート方法についての考察」

山下めぐみ (三重中央医療センター 緩和ケアチーム看護師)

演題6:「終末期を迎える家族との関わり」

廣畑 静 (紀南病院 内科病棟看護師長)

演題7:「当院における遺族ケアの現状と今後の課題」

和田尚子 (藤田保健衛生大学七栗サナトリウム 緩和ケア病棟看護師)

15:20～15:30 休憩

15:30～16:45 特別講演

司会 藤田保健衛生大学医学部 外科学・緩和ケア講座

教授 東口 高志

「10万人の患者の命」

社団法人東京慈恵会 総合医学研究センター医療教育研究部

客員教授 住吉 蝶子 先生

参加申込 藤田保健衛生大学七栗サナトリウム内 三重中勢緩和ケア研究会宛
(所属、参加者名、職種、連絡先を明記の上、FAXにてお申込み下さい)
FAX 059-252-1383

お問合先 藤田保健衛生大学七栗サナトリウム内 三重中勢緩和ケア研究会宛
電話 059-252-1555

共 催 藤田保健衛生大学七栗サナトリウム (第5回七栗緩和ケアセミナーと共同開催)
株式会社大塚製薬工場

後 援 三重県医師会 三重県看護協会 財団法人三重県健康管理事業センター
三重県薬剤師会 三重県病院薬剤師会 三重県臨床栄養研究会
三重県医療ソーシャルワーカー協会 三重県